

# 動名詞 基礎

空欄に適する語句を選びなさい。

- I am not [            ] orders from anyone.

(神奈川大)

- ① used to taking [校正用: true]
- ② used to take [校正用: false]
- ③ use to taking [校正用: false]
- ④ use to take [校正用: false]

解答：①

## 【設問の解説】

「私は他人から指図を受けることに慣れていない。」

**動名詞**（動詞のing形）「～すること」は名詞と同じような働きをして、主語や補語、動詞や前置詞の目的語になる。本問では、動名詞「～すること」が **be used to** ～「～に慣れている」で使われている前置詞toの **目的語**の働きをして、「～することに慣れている」という意味になる。「～に慣れている」という意味のbe used to ～のtoが前置詞であることを確認しておこう。動詞の原形があとにつづく助動詞 **used to** ～「（昔は）よく～したものだ」と混同しやすいので注意。

**take orders from** ～「～から命令を受ける／～注文を受ける」

空欄に適する語句を選びなさい。

- My mother is worried about [            ] home late from school.

(金沢工業大)

- ① I come [校正用: false]
- ② me come [校正用: false]

- ③ me to come [校正用: false]
- ④ my coming [校正用: true]

解答：④

【設問の解説】

「母は、私が学校から遅く帰ってくることを心配している。」

**動名詞**（動詞のing形）「～すること」は名詞と同じような働きをして、主語や補語、動詞や前置詞の目的語になる。本問では、**be worried about** ～「～を心配している」の前置詞aboutの**目的語**の働きをして、「～することを心配している」という意味になる。また、本問の「私が遅く帰ること」のように動名詞の意味上の主語をつけるときは、名詞や代名詞の**所有格**または**目的格**で表し、**動名詞の直前におく**ことに注意。本問のmy comingは、目的格を使ってme comingと表すこともできる。目的格を使うと、口語的な表現になる。

2つの英文がほぼ同じ意味になるように、空欄に適する語句を選びなさい。

- (a) No one knows when a big earthquake will occur.

(b) There is no [            ] when a big earthquake will occur.

(実践女子大)

- ① asking [校正用: false]
- ② deciding [校正用: false]
- ③ knowing [校正用: true]
- ④ planning [校正用: false]

解答：③

【設問の解説】

「いつ大地震が起きるかなんてだれにもわからない。」

〈**there is no** + 動詞のing形〉「～することが

できない」は動名詞を使った頻出表現。(a)のように、No one ( can ) ～ という形のほか、It is impossible to ～ や You [ We ] cannot ～ という形で書きかえることができる。

= It is impossible to know when a big earthquake will occur.

= You[We] cannot know when a big earthquake will occur.

空欄に適する語句を選びなさい。

- How about [            ] for dinner?

(白百合女子大)

- ① going out [校正用: true]
- ② visiting [校正用: false]
- ③ to go out [校正用: false]
- ④ to visit [校正用: false]

解答：①

#### 【設問の解説】

「夕食を食べにいくのはどう？」

How [ What ] about ～? は「～するのはどうですか／～しませんか」という意味で相手を誘う表現。前置詞aboutのあとには、名詞や代名詞、動名詞がつづく。

なお、ほぼ同じ意味を表す What do you say to ～? も頻出表現なので覚えておこう。この表現で使われているtoは、不定詞ではなく前置詞のtoなので、あとには名詞や代名詞、動名詞がつづくことに注意。本問は次のように書きかえることができる。

What do you say to going out for dinner?

空欄に適する語句を選びなさい。

- It's worth [            ] out that you need vinegar when you cook sushi.

(中部大)

- ① point [校正用: false]
- ② to point [校正用: false]
- ③ pointing [校正用: true]
- ④ pointed [校正用: false]

解答：①

## 【設問の解説】

「寿司をつくるときは酢が必要だということ  
は指摘するに値する。」

〈It is worth + 動詞のing形〉で「～する価値がある／～するに値する」という意味。辞書や参考書によっては、worthを形容詞として扱っているが、現在ではふつう前置詞として扱う。前置詞のあとなので、②のような不定詞はあとにつづかない。ほぼ同じ意味を表す表現として、It is worth while ～ というものがあるが、worth whileのあとは不定詞と動名詞の両方をつづけられることを確認しておこう。

= It is worth while to point out that ...

= It is worth while pointing out that ...

なお、本問の日本語訳は直訳になっているが、「指摘するに値する」とはつまり「指摘しておかなければならない」という意味。

point out 「～を指摘する」

**正解選択肢と「解答：」の次の文字が一致しません**

空欄に適する語句を選びなさい。

- I'm looking forward [            ] dinner with you next week.

(佛教大)

- ① having [校正用: false]
- ② to have [校正用: false]
- ③ to having [校正用: true]

- ④ of having [校正用: false]

解答：③

【設問の解説】

「来週、あなたと夕食をともにすることを楽しみにしています。」

look forward to ～ は「～を楽しみにする」という意味の頻出表現。この表現に使われているtoは前置詞であって、不定詞を表すtoではないことに注意。前置詞のあとには、名詞や代名詞、動名詞がつづく。

ここに参考書リンクが入ります